

■松が谷中学校区 A-1.A-2【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

環境の整備

心のふる里「里山」でゆっくりすごしたい

初夏になると近くの公園にホタルが舞っている

施設の耐用年数によりkindergarten小、中、高齢者→まとまる施設などあたらしいもの

環境の整備
公園の整備
ベンチ設置

街路樹の桜の木が寿命で切られているので、次世代の手当てが欲しい
樹の手入れがいきとどいた街の環境

徒歩圏内で生活がまかなえる

【車好きの大人】
排出ガスの少ない省エネカーが“すごく”安く買えたらいいな！

松が谷の緑、公園、夏のpoolを皆に知ってほしい
新住民や子供たち向けのイベントで松が谷の宝探しゲームをして、自分たちの宝を実感してもらおう(他の地域の人と)

公園の整備

幼児から高齢者まで寄り合える場所が徒歩圏内に欲しい

【小さい子供のいる母親】
浴衣を着せて安心して外を歩きたい

ベンチの設置
道路・公園等に休息する場所を(高齢者を含め子育て世代も)

【小・中学生】
遊べる公園運動のできる公園(徒歩圏内)

子育て環境の充実

安心して子育てができるまち

【子ども】
子ども達が放課後安心して遊べる場所がある(他市は学童と放課後子ども教室が一体化しているところがある)

【働く保護者】
日曜日でも預けられる保育園や学童がたくさんある

鹿島は児童館が分館になり、午後から閉館のため未就学児の保護者のコミュニティの場がない

行政サービスの整備

地域によって格差のないまちづくり

八王子市にとられず隣接の市との協力

【全ての世代】
市外の施設(公共)利用の規制を緩和し、誰もが利用できる

ブランド力

4つの地域の交流
・地域のbrand「盆おどり」
「運動会event」
自治会だけでなく地域の文化を紹介すること

活気が生まれる

コミュニティの整備

4地区(松が谷、鹿島、大塚、由木東)の垣根、世代、文化、を超えて交流できる場・イベント

【行事保存会の人】
地元に基づく伝統行事を子供達が継承している

他の地域の人々とふれ合える場が欲しい

高齢者の30%~40%の松が谷は他の人との交流、困ることの相談、孤独の解消

地域住民同士の交流の場

1.地域の運動会
2.防災&芋煮会を通じ地域を理解してもらおう
里山クラブ
自治会への加入

交流場を設けて、その中で多世代多文化交流を通じて、助け合ったり、ストレス解消したり、趣味などでできれば...

日本語があまり出せない外国人、外国人(専業主婦)の交流
ストレス解消...文化交流

大学生が来られる場
地域交流、自分たちの勉強の分野を实践する場

高年齢者の買い物手伝い
コミュニティhouseで土日の買い物手伝い、注文手伝いなど(必要品....)

多文化交流

1人1人少しずつで良いのでコミュニケーションを取りながら遊歩道等整備

市民農園の空スペースを地域活動へいかしたい

【行事保存会の人】
鹿島、松が谷、大塚、東中野町の東市民センターでのふれ合いを作る何か方法が有る

コミュニティ交流場を設けて、出入りしやすいところに、色々な活動があるところで、多世代が利用できることがいい

地域の活性化を進める人の育成が必要。自治会長、各種団体のトップの方など
東市民センター祭りではなく
色々な体験が出来る場所(盲導犬・介護(助)犬等)

由木地区には子供会があり入会する子供が少ない。由木地区となると鹿島、松が谷が入れない。今後は広げて行きたい、子供が参加すれば親も入る。

大人も子どもも参加できる地区大会

安心と安全

【八王子で生まれた小学生】
ずっと永く生活できる安心の街、八王子であってほしい

不審者を減らす取り組み(防犯カメラや街灯を増やす)

子供・保護者が安心出来る居場所作り(子供・保護者以外にも)

【小中学生】
夕方でも1人で安心して帰宅できる(防犯など)

高齢者支援

【高齢者世帯】
災害時、すぐ来てくれる人がいるから安心!

【認知症高齢者】
徘徊した高齢者がA1の顔認識システムですぐ見つかる

【一人暮らしの高齢者】
病院内の付き添いを低額で利用できる

【ひとり暮らしの高齢者】
遠くに住む「孫」の顔がボタンひとつで見られるシステム

交通の充実

バス(交通)が悪いので生活しづらい(足がない等)

モノレールに乗ると八王子市内に着いてしまう

ロボットが階段を降ろしてくれる

【身障者】
どこ行くにも乗りやすい仕様の乗り物であふれている

プチ旅行(滝山)

市の特産物がすぐ届いたらうれしい

情報発信
全体に
伝わる

地域内での共有

やっってもらう事があたりまえから自分達で変えようやってみよう!!に考え方をシフトして行こう

★4つの地域のつながりを生かした地域の活性化(おおまつり)

キーワード

- ・地区単位での交流やイベントは多少あるが、近隣の地区同士での連携が少ない
- ・4地区(松が谷中学校区)全体で多世代・多文化が交流できる機会の創出
- ・交流をきっかけに、4地区全体でのつながり・絆づくり、地域活性化につなげる
- ・4地区全体で地域の課題に取り組む(まずは4地区全体での話し合いから)